

## 令和6年度 ハッピーハート新潟東 自己評価総括表

保護者評価実施期間:令和6年10月1日~10月31日 保護者対象者数:30 回答:29

従業者評価実施期間:令和6年10月1日~10月31日 従業者対象者数:9 回答:9

	事業所の強みだと思われること (より強化・充実を図ることが期待されること)	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援体制	子どもの様子など気づいたことは、口頭の他、書面でも共有し全職員、漏れがないよう情報を共有している。支援会議、振り返り等、職員一人ひとりの意見を大切にしている。専門的支援員の配置を充実させている。	今後も情報共有を図り、一貫した支援ができるように意識していく。 多くの視点から、適切な支援、個別支援計画につなげていく。 研修などで支援の質の向上を図っていく。
2	個別・小集団・集団での活動	子どもたちの成長、個別の目標に合わせた活動の提供。生活スキル習得に向けた活動。季節に合わせた行事やイベント、外出活動を実施。毎月のおたよりや面談等で、活動内容、活動時の様子などを保護者の方にお伝えしている。	発達段階に応じた活動を提供していく。 外出活動、公共交通機関の利用の機会を増やしていく。

	事業所の弱みだと思われること (事業所の課題や改善が必要だと思われること)	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	地域との関わり	立地が住宅街であることで、日中は地域の方と交流できる機会が少ない。自治会のイベントなど、施設の休業日に行われていることが多い。	避難訓練や行事など、自治会の活動に参加できる機会を確認していく。また、事業所からも行事の企画などを提案していく。 地域を限定せずに生活圏内を地域と捉え、屋外活動時には地域資源を盛り込んでいく。
2	家族等も参加できる研修の機会	研修会や講習会などの情報を玄関に掲示し、保護者の方に情報提供はしているが、説明不足だった。ご家族からの希望を確認できていなかった。	送迎の際や面談の際には、情報提供していることをお伝えしていく。職員とご家族が、一緒に参加できる研修の機会を設けていく。